



中村善策記念ホール常設展

小川清 街を歩いて

会期：2022年9／24 (土) ～2023年1／9 (月・祝)

小川清は、小樽を拠点に地元市民の誰もが懐かしく感じるような「街の風景」を得意とし、「月刊おたる」の表紙絵を427号分提供するなど、地域に根差した活動を長く続けてきました。

今回の展覧会では中村善策に直接教えを受けた最後の世代でもある小川清の当館所蔵作品を、中村善策の作品とともに展覧いたします。

こよなく小樽を愛した二人の画家たちが描き出した、小樽の街と自然をお楽しみ下さい。

休館日：毎週月曜日(10/10、1/9を除く) 年末年始(12/29～1/3)、9/27、10/11-12、11/4、11/24

開場時間：9:30～17:00(最終入館：16:30)

観覧料：一般600(480)円／高校生・市内高齢者300(240)円／中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

9/24～11/2 2F企画展示室が市展開催のため、料金が変わります。
文学館との共通券もありますので、詳しくはお問合わせください。

2022年11月3日・文化の日は全館入館無料です。

市立小樽文学館 常設展示室にて

ふるさとの想い、手から手へ。—『月刊おたる』700号の軌跡—

会期：2022年10/1(土)～10/30(日)(4・5・6・7日は文学館のみ臨時休館・他休館日は美術館と同じ)

小川清が表紙絵427点を手掛けた『月刊おたる』。通巻700号に至るまでの歩みをご紹介します。



市立小樽美術館
otaru city museum of art

〒047-0031
小樽市色内1丁目9番5号 電話0134-34-0035 FAX0134-32-2388

協力：月刊おたる